

# 2019年度 日本生活学会事業計画

(2019年4月1日～2020年3月31日)

## I. 事業活動

- 第46回総会・研究発表大会開催 2019年6月8日(土)、9日(日)  
跡見学園女子大学 文京キャンパス
- 生活学プロジェクトの運営

## II. 役員会開催

1. 理事会
2. 『生活学論叢』vol.35、36編集委員会
3. 今和次郎賞2019選考委員会
4. 日本生活学会研究論文賞2019選考委員会
5. 日本生活学会博士論文賞2019選考委員会

## III. 出版物発行・メールニュース配信

- 2019年5月 「第46回研究発表大会梗概集」
- 2019年9月 『生活学論叢』vol.35
- 2020年4月 『生活学論叢』vol.36
- 日本生活学会メールニュースの配信

## IV. 委員会活動

### 1. 総務委員会

委員長 藤木竜也

- (1) 総会、理事会他運営
- (2) 庶務・財務・会計の管理
- (3) 生活学論叢への学会記録掲載
- (4) 理事・監事選挙の運営

### 2. 学術委員会

委員長 中野紀和

- (1) 跡見学園女子大学文京キャンパスにおいて、第46回日本生活学会研究発表大会を開催する。
- (2) 研究者の育成、支援の一環として、第6回の日本生活学会博士論文賞の募集を行う。

### 3. 『生活学論叢』編集委員会

委員長 高田知和

- (1) 『生活学論叢』第35号、第36号の刊行  
第35号 2019年9月発行予定  
第36号 2020年4月発行予定

### 4. 事業委員会

委員長 土居浩

- (1) 研究助成事業「生活学プロジェクト」については、これまで4年間にわたる取り組みの総括を踏まえ、第5回目を実施する。
- (2) セミナー・シンポジウムの企画開催、他団体との交流、また会員による企画への後援・共催を促進する。

(3) 各種事業に対する状況確認・制度支援を行う。

## 5. 情報委員会

委員長 真鍋陸太郎

(1) ウェブサイトの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(2) メールニュースの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(3) フェイスブックの運営 適宜会員向けの情報発信を行う。

(4) 日本生活学会の 100 人 若手学会員等を対象にインタビューを行い、記事を作成してウェブサイトで公開する。2019 年度は 6 名の記事を作成する。

## V. プロジェクト活動

### 1. 生活学ヘリテージ・プロジェクト

代表者 小林多寿子

(1) 日本生活学会の歴史を記録し、学術資料としての充実をはかり、学会員の円滑な利用を支援する。

以上